

久喜市

(1) 特色ある生涯学習の取組について

○久喜市放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）の実施

- ・市内すべての小学校 23 校で放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）を開設。参加児童数 3,227 名、活動を支える実施委員・サポーター数は、2,606 名、全校で 407 講座を実施した。豊かな体験活動と異学年・異世代間の新たな交流の機会、サポーターのやりがい、地域コミュニティの醸成が図られている。見学会や情報交換会、全員研修会を開催し、指導者・サポーター等の情報交換や連携協力が図られた。



すなはらゆうゆうプラザ
ハロウィンパーティー



あおげつゆうゆうプラザ
理科実験教室



運営委員会全員研修会
パネルディスカッション

○市民大学・高齢者大学

- ・市民大学は、生涯学習活動やボランティア活動を通して、地域コミュニティづくりの担い手となる人材の育成を目的に、平成 7 年から 2 年制の学びの場を開設。久喜市についての基礎理解を深める講座や学問的に専門的な教養講座、生涯学習やボランティア活動の推進者としての実践力を身につける講座を実施。
- ・高齢者大学は、実際の生活に即した教養の向上と趣味活動や社会参加による生きがいを高めることを目的に、昭和 54 年から 4 年制の学びの場を開設。学校行事やクラブ活動を通して、よりよい人間関係づくりに寄与している。
- ・両大学の多くの卒業生は、区長や社会教育委員等の行政委員を務めるほか、市民まつりや放課後子ども教室等の地域活動やボランティア活動等に参画している。



市民大学 副学長講話



高齢者大学 体育祭

○『音楽の街・久喜市』 街かどコンサートの実施

- ・市民が気軽に音楽に触れる機会や活動の場を提供し、街かどに音楽があふれ憩いと潤いのあるまちづくりを推進している。音楽文化の創造・発信・交流、及び、市民の文化意識の向上を図るために、公共施設や商業施設等の空きスペースを利用して、年間 9 回の「街かどコンサート」を実施している。



街かどコンサート

(2) 生涯学習活動の支援のための施策について

○生涯学習推進大会「まなびすと久喜」(第9回)の実施

- ・平成31年2月2日(土)、3日(日)に久喜市中央公民館を会場に開催。大会テーマを「新たな学びの発見!広がる学びの輪」とし、市民の日ごろの学習活動の成果を発表する場として、また共に学ぶ喜びを通して市民全体の生涯学習意欲を喚起することを目的にステージでのダンスや演奏等の発表会や学習成果の展示、体験教室などを行った。

○生涯学習研修大会「まなびすとフォーラム」(第9回)の実施

- ・平成30年6月9日(土)に県立久喜北陽高校において、「支え合う(学校・家庭・地域)-『共助』の実践-」をテーマに学校教育・社会教育関係者、コミュニティ活動関係者など、227名の参加のもと22グループに分かれて意見交換し、2会場での発表内容やアンケート結果等をもとに報告書を作成。



生涯学習研修大会
「まなびすとフォーラム」

○埼玉県芸術文化祭地域文化事業「『音楽の街・久喜市』吹奏楽フェスティバル」の実施

- ・平成30年11月11日(日)久喜総合文化会館大ホールにて開催。
- ・「吹奏楽フェスティバル」は、埼玉県芸術文化祭参加事業として当初から実施し、平成30年度で28回を数える。
- ・市内中学校及び高等学校の吹奏楽部、社会人吹奏楽団体、さらには、県内の実力高等学校が参加。



吹奏楽フェスティバル

(3) 家庭・地域の教育力の向上のための施策について

○子ども大学くき(第7期生)の実施

- ・平成国際大学、久喜青年会議所及び市教育委員会による実行委員会を組織し、企画運営している。参加申込者数53名、延べ参加者数154名。

9月2日(日)「子ども大学くきの仲間と仲良くなろう」平成国際大学 高野千春先生

9月9日(日)「裁判に参加してみよう」平成国際大学 中島広樹先生

「キャンパスめぐりをしよう」平成国際大学 野澤基恭先生

9月30日(日)「日本の心、和の心 たたみについて学ぼう」渡沼克己先生

○家庭教育フォーラムの実施

- ・平成31年1月29日(火)に、市内小中学校の保護者や教職員、埼玉県家庭教育アドバイザー約60名が参加。

- ・講話「思春期の子どもたちを理解する」

臨床心理士・久喜市心理専門員 大月浩史氏

- ・講話の後、小グループでグループトークを行い、子育てに対する日ごろの悩みや思いの意見交換をした。



家庭教育フォーラム

